

特別展「プラスチックごみの未来に向けて」

～自分じゃない誰かがいい具合に解決してくれるという大人にならないために～



★特別展 第1弾

1. 活動内容

【日時】 2024年2月10日(土)～26日(月)

【場所】 ウォーターステーション琵琶 1F ロビー

【広報】 チラシ配布(ウォーターステーション琵琶職員が作成)  
(2/15)朝日新聞朝刊に案内記事が掲載された。

【展示内容】 パネル展示13枚、プラごみクイズパネル3枚、ポスター2枚  
実物の種類別容器包装プラごみ展示  
2050年の海のマイクロプラスチックごみの想像図  
「あなたの意見を聞かせて下さい」ポストイット掲示板



- ・可能な限り、スタッフは会場につめて来場者への案内説明に務めた。
- ・来場者の人数の確認をシール添付により行った。
- ・来場者からの意見を聞く機会として、ポストイットの掲示板を設置した。
- ・(2/16)特別展による意見交換の座談会を開催→ 詳細は下半期活動報告



(展示会場)





## 2・結果

来館者： 335名（来館者の中には、シールを貼らない人もいたらしい）

ポストイット数： 56枚（うち、絵と意味不明 10枚） → 参照：表1

自由ノートへの記入： 5件 → 後述

### （スタッフの感想）

- \* 予想以上に多くの来館者を得ることができた。
- \* 来館者の中には、滞在時間が短く、さっと見るだけの方も多かったが、積極的に質問をしてくださる方やプラごみクイズを楽しむ親子連れや展示している実物のプラごみを熱心に見る方もいた。
- \* スタッフが会場にいるといないとでは、違いがでていたようだった。スタッフも交代で会場にでていたが、常駐ができなかったことは残念だった。ある程度興味をもってくださる方も多く、スタッフができる範囲で案内や説明ができればよかったと感じた。
- \* 会場の広さ・照明・雰囲気もよく、事務所の職員の方の対応も丁寧でいろいろと助けていただいた。
- \* 展示期間中に座談会を開催し、アドバイザーの先生方・参加者とスタッフとの意見交換ができた。新たな視野を広げることができ、今後の活動の方向も話あうことができた。

### 特別展第1弾 自由ノート 「来館者のご意見」より

- \* 太陽光で分解されるプラスチックもあるのではないだろうか。プラといっても、エポキシなどもあるので、考えてほしい。プラスチックの場合は、製造する企業に責任を問えばいい。
- \* 日本のプラスチックのリサイクルの世界ランキングを示すなど、日本のリサイクルに対する対策低さを知ってもらうことが必要だと考えます。
- \* 海のゴミにプラスチックが多いと聞いていたが、袋ペットボトルと共に、漁具・発泡スチロール箱は多い。漁業関係者の意識も問題なのではないか？
- \* 18歳オランダ人、ボイヤン・スラットの発明した800mの筏が60基あれば、5年のうちに太平洋ゴミベルトの半分がきれいにできるというのは、本当なのだろうか。  
若い人の頭と力が必要ですね。
- \* 展示を見て家にかえて食品トレーの裏を観たら、「エフピコ」と印字がしてあり嬉しくなりました。これまでトレーの種類や分別した後のごみのゆくへを考えたこともありませんでしたので、大変勉強になりました。

表1 特別展第1弾 **ポストイット「あなたの声を聞かせてください」に寄せられた来館者のコメント**

1	感想一般	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大変勉強になりました。日々の生活を見直したいです。</li> <li>・分別の大切さがわかりました。</li> <li>・プラスチックを使う生活に慣れてしまったね。もう一度考え直して、上手に使いたい。</li> <li>・プラのことがよくわかった。良い使い方をしたい</li> <li>・これだけの量と質のまとめをなさった皆様の熱意を感じました</li> <li>・具体的に何ができるのが難しくて、自分事にしなくてはならないとは頭ではわかっているが必需品ばかりで困る</li> <li>・プラごみに関するクイズが良かった。特に、プラスチックを発明した国をしらなかったのが、ためになりました。</li> <li>・この催しのように、プラスチックのことを多くの人に啓蒙してほしい</li> <li>・プラスチックについての知識が深まりました。</li> <li>・きれいな海を守りたいです</li> <li>・「プラを考える日」を作りましょう</li> <li>・18歳のスラッと君の考えた、「筏・オーシャン・クリーンアップ」がすごい</li> </ul>
2	現在の取組・体制について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・分別収集を改善してほしい</li> <li>・プラは安く使えるが、捨てるのが高い。技術では解決できない。どうしたらよいのか。</li> <li>・環境への負荷を少なくする技術が必要だ。たとえば、節水や節電などを呼びかけて（洗濯機・便器・LED）など</li> <li>・リサイクルにもっと税金をつかう</li> <li>・プラスチック製品の代替となる次世代製品を開発できるように化学の研究をすすめていく</li> <li>・京都市のように、タバコのポイ捨てに罰金を科すような取組にしたらどうか</li> <li>・プラごみをエネルギー源として活用する。</li> <li>・ごみを減らしたいが、エネルギー源としての活用にもっと注目して活用も頑張ってください。</li> <li>・指定ごみ袋がリサイクルされずにもやされているなんて！！</li> <li>・どんな食品にもプラスチックがついてきます。もっとリサイクルしてもらえるといい。卵パックも回収してほしい</li> <li>・便利なものに慣れて当たり前に使っている。精神論ではなくリサイクルの仕組みを行政はしっかり考えるべき</li> </ul>
3	素材について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・プラスチックなどを食べれる素材にする</li> <li>・プラスチックなどを食べれる素材にする</li> <li>・材料名をもっと大きく表示する</li> <li>・農業用被覆肥料のプラスチックを自然に回帰する種類の素材にしたらどうか（たとえば、セルロース、セロファン）</li> </ul>
4	リデュース	<ul style="list-style-type: none"> <li>・調味料の容器もプラに代わった。軽量で便利になるが廃棄処理されるころまで考えて利用しないといけない</li> <li>・あまりプラスチックを使わない</li> <li>・お菓子のトレーをやめる</li> <li>・お弁当につけるプラスチックの魚のたれ入れ、ワサビ袋・ツマをやめる</li> <li>・プラスチックは余分には買わないかわないつもりでも、何をかってもついてくるので、減らせません。</li> <li>・いらぬプラスチック製品をやたら買わない</li> <li>・使い捨てプラスチック製品を極力使わない</li> <li>・マイボトルをつかう</li> </ul>
5	リユース	<ul style="list-style-type: none"> <li>・プラスチック製品は結構使えるから、使ってください</li> <li>・つかわなくなったものを、使えたら工夫して使う</li> <li>・他の用途に使う</li> </ul>
6	意識行動について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・プラのものでも大切に使う</li> <li>・分別をきちんとする</li> <li>・大事に使う</li> <li>・使い捨てする気持ちを見直そう</li> <li>・ごみにしないで、友達に上げる</li> </ul>
7	ポイ捨て行動について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・プラスチックごみは、川にすてないでゴミ箱にする</li> <li>・海辺にゴミ箱を置いてください 3件</li> <li>・湖に捨てないで、ゴミ箱にする</li> <li>・いろいろな人に「ポイ捨てしないで」と言う</li> <li>・みんなにも協力してもらおう</li> </ul>



## ★特別展 第2弾

### 1. 活動内容

【日時】 3月22日（金）～4月1日（月）

【場所】 平和堂堅田店 3F 展示スペース

【広報】 チラシ（第1弾のチラシから作成）

堅田店の掲示板2か所にポスターを掲示

【展示内容】 パネル展示7枚、プラごみクイズパネル3枚、ポスター1枚

実物の種類別容器包装プラごみ展示

2050年の海のマイクロプラスチックごみの想像図

ポストイット「あなたの意見を聞かせて下さい」

（展示会場）



### 4. 第2弾の結果

ポストイット数： 46枚（うち、絵と意味不明 8枚）

来場者数： 未確認

（スタッフの感想）

- \*今回は、雄琴公民館より展示用パネル貸出の協力を得られたことや、平和堂堅田店の担当マネージャーさんが会場の提供について、プラごみ削減への理解と協力を示して下さい大変有難かった。
- \*スーパーを会場とした展示であるため、買い物や食事に来られたお客様が通りがかりに見るのがほとんどかもしれない。会場には時々見に行っただけだったが、十分大勢が見ていたと聞いた。
- \*予想をこえるたくさんのコメントがポストイットに書かれていたことに驚いた。
- \*マネージャーさんからは、よい感想・コメントをいただき温かい励ましの言葉をいただいた。次につながるもっと魅力的なバージョンアップした活動ができればと思えた。

特別展第2弾 **ポストイット「あなたの声を聞かせてください」に寄せられた来場者のコメント**

1	ポイ捨てをやめる、ポイ捨て禁止						
	・再利用できるように洗ってゴミ袋へ						
	・一人ひとりが意識してポイ捨てをやめる。あったらひろう。分別してすてる						
	・ポイ捨ては自分（人間）の首をしめる行い						
	・ポイ捨てする前に、こまっている人が」いるから、みんなで考えよう						
	・いいかげんにやめろ、ポイ捨て						
	・ポイ捨て禁止、罰金1千万円						
	・Let't STOP Poisute、OK						
2	ごみの分別をしっかりとる						
3	リサイクルをする						
	3Rを日頃からこころがける						
	プラスチック製品を減らす						
4	・ごみはゴミ箱に。						
	・私はあなたの捨てたごみを毎日毎日ひろっています。やめろ！						
	・近所のおじさん、いやがらせでゴミすてるな、めいわくだ						
	・たばこでちがう物をつくり出す人がいるのだから、タバコを法律でダメにしよう						
	・自然をまもる						

